

# 第77回 上海博楚簡研究会のご案内

※ 本研究会は、平成27年度JSPS科研費 26284010助成「Multi Disciplinary Approachによる新出土資料の総合的研究」（基盤研究（B））「出土資料と漢字文化研究会」との共催です。

## 清華簡『命訓』を読む

発表者：谷中信一教授（日本女子大学）

李学勤主編『清華大学蔵戦国竹簡』（中西書局、定価1,200円）の第5冊が2015年4月に出版されました。以来同書に収録された竹簡の内容は、古代中国の哲学・歴史・語学文学など、関係する分野を問わず、多くの研究者から注目を集めています。今回は同書所収の『命訓』を取り上げ、研究会を行うこととなりました。

さて、『命訓』は全15枚の竹簡からなり、第1号簡から第14号簡にはその背面全てに篇号が記されていますが、第4号簡と第14号簡の編号が一部欠けています。整理者によれば、篇題は元々無く、簡文の内容が今本『逸周書』の命訓篇に近似していることから『命訓』と付けられました。その内容は、周の文王が自ら民衆を統治する方法を説くものです。また、簡文の用字が西周初期の金文と近似していることから、本文は先秦期の文字や文献について研究する上での貴重な資料と申せましょう。

第77回目を迎えた今回の研究会は、谷中信一教授（日本女子大学）が担当し、最新の情報を盛り込んだ『命訓』の訳注を発表いたします。つきましてはご多忙中恐れ入りますが、下記の要領で開催いたしますので、ご関心をお持ちの方々多数お誘い合わせの上、是非ご参加下さい。

日時：2016年1月23日（土）午後2時～午後5時

場所：日本女子大学百年館高層棟8階815会議室

- 使用言語 日本語
- 参加費 無料
- 『清華大学蔵戦国竹簡』（伍）の写真図版や釈文のコピーなどは、各自ご用意下さい。

連絡先：東京都練馬区中村南1-12-5

東京大学名誉教授 池田知久 電話：03-3926-8568